

令和4年 8 月 30 日

保護者の皆様

うるま市教育委員会
教育長 嘉手苅弘美
(公印省略)

学校における新型コロナウイルス感染症対応の 一部変更についてのお知らせ〈令和4年度第4号〉

夏休みが明け、新学期になりました。各家庭におきましては、これまでと同様に新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力くださるようお願い致します。令和4年8月23日までに発出された、県教育委員会の感染対策の変更に基づき当面の間、対応について変更致します。ご理解とご協力をお願い致します。

1 次のような場合は必ず学校に連絡し、登校させないでください。(欠席扱いになりません)

(1) 児童・生徒本人が、発熱等の風邪症状があるとき。

軽症の場合は RADECO (TEL 080-3417-2631) を活用して抗原検査を自宅で行ってください。症状が重い場合は、医療機関で確認して下さい。医療機関の受診がない場合は、発熱等の風邪症状がなくなり、72時間(3日間)が経過した後に登校します。

(2) 児童・生徒本人が新型コロナウイルス陽性判定をうけたとき。

(3) 児童・生徒本人が濃厚接触者となる時

○新型コロナウイルスの陽性者が同居家族にでると、原則として同居家族は保健所に濃厚接触者と特定されます。

ラデコのQRコード



出席停止期間と登校復帰に向けた対応 (①または②)

※無症状であること。

①感染者との最終接触を0日目として5日間は出席停止 → 6日目から登校が可能です。

②感染者との最終接触から2日目と3日目ともに抗原検査キット検査が陰性である → 濃厚接触者の自宅待機期間短縮届(別紙)を提出の上、3日目から登校が可能です。

※※抗原検査キットは薬事承認されたもの(医療用)を保護者で用意・使用すること。

(4) 同居家族が、医療機関及び保健所から濃厚接触者として特定され、PCR検査等を受け、その結果がでるまで → 同居家族が陽性の判定を受けた場合は(3)の①・②を確認してください。

(5) 同居家族が、発熱等の風邪症状があるとき。 → その症状がなくなるまでは出席停止です。

2 同居家族以外の感染者と接触し出席停止・学級閉鎖になる場合

出席停止、学級閉鎖については感染リスクの高い場面で接触がある場合に小・中学校、教育委員会が判断します。

○ 出席停止、学級閉鎖の期間は原則として、最終接触日を0日として、翌日から **3日間** 行われます。

※ 児童・生徒本人が健康上の不安があれば各小・中学校と登校の相談してください。

※※ この措置は、当面の間のものであります。変更がある場合は早急にお知らせ致します。

夏休み明けに感染から子どもを守るための対策・呼びかけ（7つの場面）

- 沖縄県では、**過去最多の新規陽性者数**が記録されるなど流行が継続しており、夏休みを終えて、学校が再開することで、子どもの集まる場面における感染が懸念される。
- 子どもを感染から守ることが、**子どもから重症化リスクの高い高齢者への感染を防ぐことにも繋がる。**
- 改めて感染対策を確認いただき、感染を抑え込めることができるよう、**子ども、保護者、関係者が協力して対策を実施**していただきたい。

①登校時

- 登校前に**健康状態をチェック**し、有症状時には登校を控える。



②教室・屋内では

- 自宅以外の屋内では**マスクを着用**する。
- **風通しの悪いところでは長時間の会話を避ける。**



③屋外では

- 夏場においては、**熱中症対策を優先**する。**屋外で周囲に人がいなければ、マスクを外す。**



④体育・部活では

- **体育・運動部活動**の際は、**マスクを外す。**
- 着替える際は**順番を決める**など更衣室等で**密にならない。**
- 部室や移動中の車両などでは**こまめに換気し、マスクを着用**する。



⑤学童・塾では

- **換気を徹底**する。
- **マスク着用、黙食など学校の教室に準じた対策**を実施する。



⑥下校・帰宅時

- 学校や部活、塾が終わったら**まっすぐ帰宅し、多人数での飲食はしない。**



⑦自宅では

- **友達と家では集まらない。**
- 同居家族も**感染リスクの高い行動はしない。**
- 療養に備えて**市販薬、スポーツ飲料等の準備**をする。
- **発症時には、「RADECO」を活用**する。

